

紫波ネット

1

人と地域をつなぐ広報紙

2019・No.999

| 岩手県紫波町 |



HPはこちら



今月の表紙

藤屋食堂 鷹觜 賢次さん(日詰地区在住)

愛犬のミミー(看板娘)をこよなく愛し、スノーボードや旅行、街歩き、運転することが大好きな鷹觜さん。和食が専門ですが、自分の興味が向く範囲で洋食からスイーツまでこなす料理人です。自ら率先してまちづくりに取り組む鷹觜さんは「今のままでは生活しづらくなるという危機感を抱いており、自分たちの暮らしをより良くするためにできることをしたいと思っています」と話しました。

特集

酒かすの新たな魅力・
味わいを再発見! — 04

02 新春町長メッセージ | 12 キラッとちや・ちや・ちゃんねる
13 地域おこし協力隊だよりしわわ | 15 公民館まつりに出掛けてみませんか
16 健やかランド紫波 | 18 まちの話題 | 20 行ってみよう

新春 町長 メッセージ



アイデアを結集し地方 創生のさらなる推進へ

新年明けましておめでとーございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年5月1日には新しい元号に変わるということで、平成31年1月は感慨深いものがあると同時に、新しい時代への高揚も覚える新年であります。

昨年は、6月の大阪北部地震に始まり、西日本豪雨、北海道胆振東部地震、相次ぐ台風の来襲と、全国的に自然災害の多い年でした。当町においては台風24号、25号が接近し、特に24号の際は町内に3カ所の避難所を開設しましたが、結果として大きな被害もなく比較的穏やかな年でした。

しかし、温暖化による自然災害は世界的にも深刻であり、国内では平成23年に東日本大震災が発生し、今後は南海トラフ地震が予想されるなど、数百年単位の巨大地震の周期に

直面していると感じております。町としても、災害情報についてはできるだけ早く発信していきますが、「自分の身は自分で守る」ことを日頃より心掛けていただきたいと思います。

国は、人口減少社会の克服に向けて地方創生を打ち出しております。町もその地方創生推進交付金を活用し、平成28年度から「SAM TOWN SHIMAZUプロジェクト」を実施しています。昨年も首都圏をはじめ県内外から大学のインターンシップを受け入れ、各酒蔵とワインリーの魅力を全国に発信してもらっています。

また、平成29年度に「あづまねイ山イ湯だなプロジェクト」を立ち上げて事業を進めてまいりました。昨年10月には、東根山の周回コースを舞台に、当町では初めてのトレイルランニング大会、「あづまねマウンテントレイル



2018」を開催し、県内外から170人もの方々に参加いただきました。初回でありましたが、参加した皆さまからは好評をいただき、一定の成果を収めることができました。

人口減少や少子高齢化の中で起きている課題ですが、町内に11校ある小学校のうち、東部、西部7校において複式学級が編制されております。各地区の幼児の数から見ると、この状況は今後10年以上続くと考えられます。町は、平成28年9月および29年8月に紫波町学校教育審議会から「少子化の時代における町立学校の教育の在り方について」の答申を受けました。答申を受け、1クラスの20人以上およびクラス替えができるよう、学校再編を行う方向で動き出しました。昨年、各地区で開催した意見交換会では、学校がなくなることへの不安の声もいただいておりますが、これからさまざまなことが加速度的に変化する社会に対応し、生きる力を身に付けることが最も重要と考えます。

議会においては、紫波町立学校再編基本計画調査特別委員会が立ち上げられました。町は、今後とも目指す方向について説明を尽くしてまいります。

人口減少対策として大切なことの二つは、働く場の確保であります。昨年は大淵工業団地に、産業・医療用ガスの製造・供給を行う「エ

ア・ウォーター株式会社」の岩手工場が完成し、10月から営業運転を開始しました。農用地の多い当町においては、進出する企業のハードルが高く、難しい面もありますが、引き続き企業誘致に努めてまいります。

町は、2020年の東京五輪の事前キャンプ誘致に取り組んでおりますが、昨年8月に盛岡市と共同でカナダのホストタウンに登録されました。9月にはカナダのバレーボール女子代表チームがオガール地区で合宿し、施設面で高い評価をいただくとともに、オガール保育園の園児との交流も喜んでいただきました。事前キャンプ誘致に向けて、機運を高める貴重な機会となりました。

今年はラグビーワールドカップ大会が開催されますが、釜石市での試合にカナダチームが出場することとなり、一つのご縁を感じているところであります。

現在、町では4人の地域おこし協力隊員が活動しており、今年は東部などの農村部の活性化に向けて新たに隊員を投入する予定です。地方創生にはまだまだ多様な切り口があり、アイデアを結集しながら進めてまいります。

結びに、皆さまの本年のご多幸を祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

紫波町長 熊谷 泉

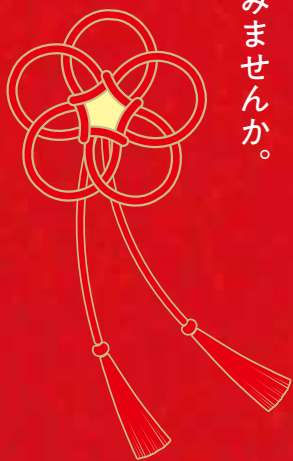
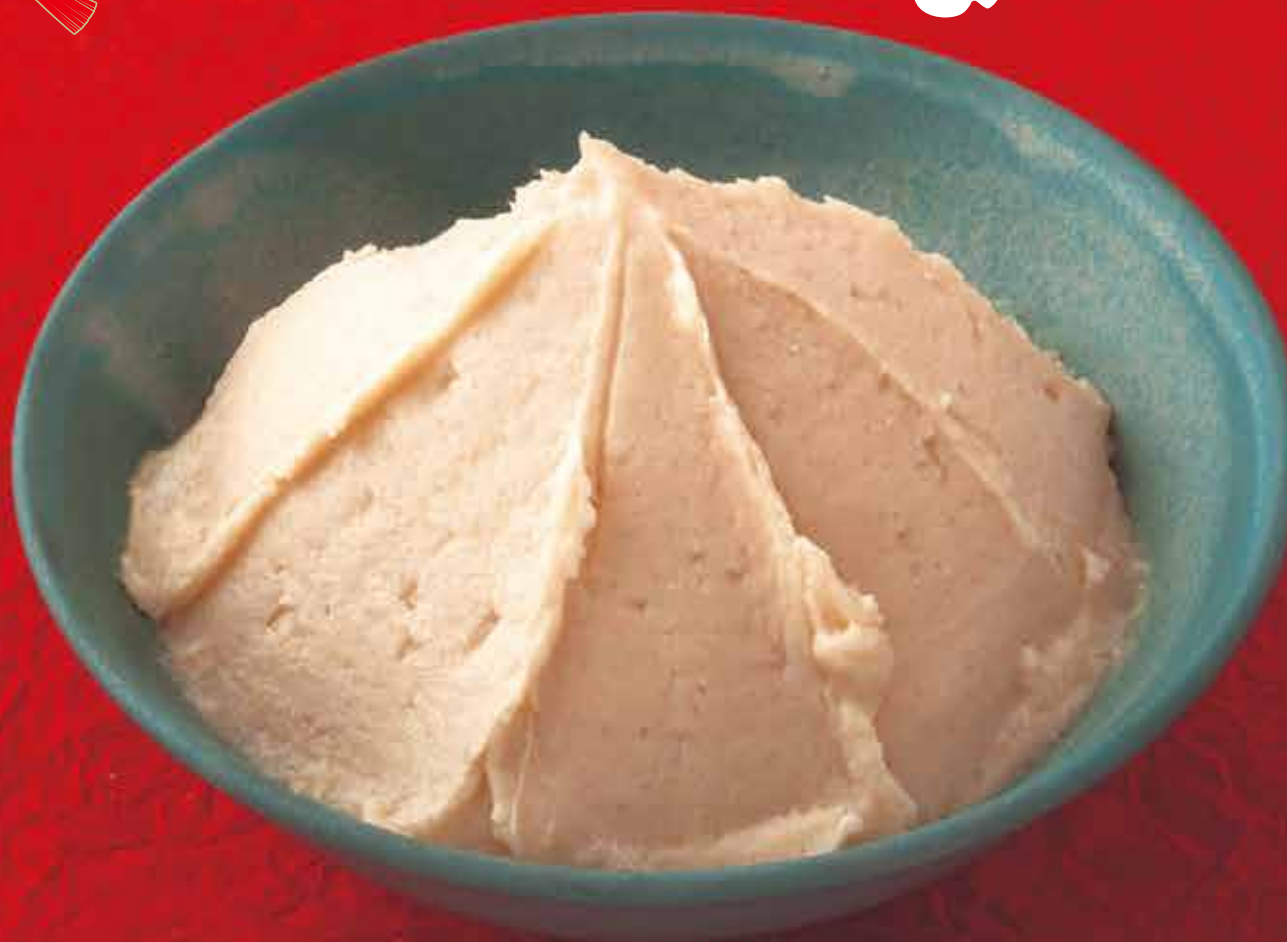
酒かすの新たな 魅力・味わいを 再発見！

日本酒などのもろみを圧搾^{あっさく}した後に残る

「酒かす」を使用した料理が注目を集めています。

南部杜氏発祥の地として知られ、4つの酒蔵がある紫波町では、
酒かすの魅力に着目した若者が料理を考案するなど、
新たな価値が生み出されています。

身近な酒かすを使って、新しい味わいを楽しんでみませんか。



酒かすって何？

日本酒は、蒸したお米と麹と水で仕込みます。これらの原料を発酵させると「もろみ」ができ、もろみをしぼった際に出る液体が「日本酒」。その後に残った白色の固形物が「酒かす」です。

しぼった後、板状の形になったものを切りそろえたのが「板かす」、しぼりたての板かすを熟成させ、やわらかいペースト状になったものが「練りかす」です。

健康や美容にも良い 酒かすの魅力

酒かすには、酒造りの過程の発酵によって生まれたたんぱく質、ビタミンB1、B2、B6、葉酸など、豊富な栄養成分が含まれています。また、食物繊維やレジスタントプロテインと呼ばれるたんぱく質が、脂肪やコレステロールを吸着して排出するなど、健康や美容に良い食品として知られています。

さらに、普段の料理に少し加えるだけで、料理にうま味と風味を与えてくれます。

インターン生により広がりはじめた酒かす料理 ～SAKE TOWN SHIWAプロジェクト～

町は、平成28年度から「SAKE TOWN SHIWAプロジェクト」に取り組んでいます。4つの酒蔵と1つのワイナリーのある町の魅力を広く全国に発信。特に若者たちと各蔵・ワイナリーとの交流を通じて、「酒」を核とした地域の活性化や将来のまちづくりを担う人材育成に取り組んでいます。

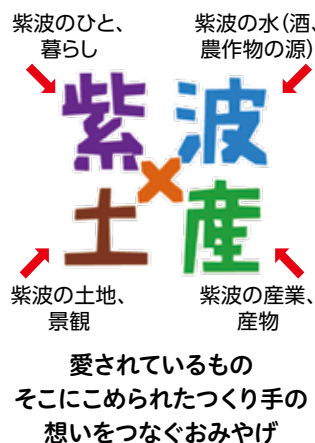
プロジェクトの一環で町を訪れたインターンの大学生が「酒かす」の魅力を生かした新しい料理を提案。こういった流れから、町内の飲食店でも独自の工夫をほどこした料理が提供されています。



町内外から18人のメンバーが結集
(下段右から3番目が平 真弓さん、右から2番目が石川 優さん)

町独自のおみやげを作り、町の魅力を広く情報発信することを目的に「しわみやげプロジェクト」の取り組みが始まりました。大学生や町内の飲食店の方々など18人で活動しています。

プロジェクト発起人の一人である地域おこし協力隊の平真弓さんと、メンバーである盛岡大学の石川優さんにお話を伺いました。



あふれる若者たちの情熱 酒かすの魅力発信が進行中

町内では、インターン生として県外から町を訪れた大学生や、紫波のおみやげをつくらうと活動する若者たちが、地域の方々からアドバイスやサポートを受けながら、酒かすを使用した料理を考案しています。その取り組みを紹介します。

酒かすを使った2つのスイーツを「おみやげ」にしわみやげプロジェクトの取り組み

あふれる若者たちの情熱
酒かすの魅力発信が進行中



紫波土産

しわみやげプロジェクトは、紫波町独自のおみやげを考案し、若者目線で町の魅力を広く情報発信するため、平成29年7月に発足しました。

昨年4月の定例会議で、最初の商品づくりの方向性として、酒かすを使った商品を開発することに決定しました。5月には試作品として酒かすスイーツを作り、8月にはオガールでのイベントに出店し、酒かすムースと町産果物のソース、シフォンケーキが層になった「紫波くら酒ウィッツ」(生菓子)と、酒かすと町産小麦を練り合わせた生地を棒状に焼き上げた「紫波くら酒ティック」(焼き菓子)の2つのスイーツを試作販売しました。

商品化された試作品はとても好評で、完売。試作品販売と同時にいったアンケート調

大学生が酒かすを使ったメニュー開発 酒かす料理提供店のマップ作りにも奮闘中

なぜ紫波町で活動しようと思ったのですか？

●田崎さん 紫波町は個々の人が動いて活発なまちづくりが行われているという印象でした。大学で「地域資源を生かした地域活性化」について学んでおり、紫波町にある「酒かす」という資源をもっと広めて、町民の方々に知ってほしいと思いました。

●小野さん インターン終了後も、インター先の酒蔵や、紫波町に関わり続けていました。地域に入って実践しながら学びたいと思っていたので、自信を付けるためにはもってこいの場所でした。

◎お二人はどんな取り組みをしていますか？

すか？

●田崎さん 「酒かす」と「食」を結び付けて広めようと考え、料飲業組合の皆さんにアンケートを実施しました。アンケート結果を基に、飲食店の皆さんに酒かすの魅力を伝えながらメニュー開発をお願いしました。このような活動の成果として、日詰商店街にあるお店が酒かす入りのパンを開発してくれました。また自分でも試行錯誤を重ねて、酒かす入りの蒸しパンを考案し、昨年9月と10月に日詰商店街で開催された「紫季のマルシェ」で販売しました。酒かすの栄養成分などを出した結果、特に女性に興味を持っていただきました。



田崎 菜那子さん(右)

長崎県諫早市出身。東洋大学国際地域学部国際地域学科地域総合専攻。昨年2～3月、廣田酒造店でインターン。もっと町の取り組みを知り、地域資源を生かしたまちづくりをしたいとの思いから、大学を1年間休学して、酒かす料理の考案などに取り組んでいます。

小野 詩織さん(左)

山形県村山市出身。東北芸術工科大学デザイン工学部コミュニティデザイン学科。平成29年2～3月、廣田酒造店でインターン。昨年9月から卒業研究の一環として、酒かすをテーマとした紫波のまちづくりについて調査研究を進めています。



●小野さん 酒かすを使用したメニュー開発に挑戦していた田崎さんの取り組みに私が合流し、酒かす料理普及のため、2人で協力しながら酒かす料理提供店のマップ作りを行っています。「さけかす輪つなぎお茶会」というワークショップを開き、マップについて飲食店の方々などからご意見をいただきました。地図のデザインやお店の紹介情報などについて、より良い形で皆さんにお伝えできるようなマップを作りたいと思っています。

※P9の「酒かす料理マップ」は、お二人が制作中のマップをもとに作成しました。



査によると、酒かすに好印象を抱いている人が多く、町のイメージとしては「紫波といえばフルーツ」というイメージを持っている人が多いということが分かりました。

今回はプロの職人が試作品をつくりましたが、今後はプロジェクトのメンバーが製品づくりから関わりたいという意見もあります。今後の活動にご期待ください。



(左から) 吉田夏生さん、店主の吉田正子さん、鈴木美代子さん

熟成された練りかすを使った「米粉のがんづき」が好評

703NK カフェ&雑貨の店



もっちりした生地と酒かすの風味が楽しめる冬季限定の酒かすがんづき。カフェ店内で食べることができるほか、産直「紫波マルシェ」でパック入りの商品を販売しています



「703NKカフェ&雑貨の店」は、酒かすを使った米粉100%の「米粉のがんづき」を提供しています。酒かすを使用したがんづきを考案した理由について、店主の吉田正子さんは「小さい頃から酒かすをお湯で溶いたどべっこを飲んでいましたが、今の人たちはあまり飲むことがないようです。それならば違う形で酒かすを使用した料理を提供できればと考えました」と話します。「豚肉を酒かすで包むと、風味もついてお肉もやわらかくなるのでおすすめです」と酒かすの使い方を教えてくださいました。

平成21年に県の「食の匠」に認定された吉田さんは、町内の「食の匠」4人で結成された「四つ葉のクローバー」の代表を務めています。

グループの活動テーマは、伝統食の普及や新メニューの考案です。今後の活動について「互いに協力し合いながら活動を広げたいです」と展望を語りました。

■住所 紫波町平沢字松田11-10
☎(672) 4675

■営業時間 午前11時〜午後4時

■定休日 火曜日

酒かすが苦手な人も食べられるメニューを考案

藤屋食堂 鷹觜 賢次さん



平成28年度に始まった「SAKE TOWN SHIMAプロジェクト」の一環で、学生のインターン生と一緒に酒かすを使ったメニューを考案しました。中でも「酒かす入り生クリーム」のイチゴサンドが好評でした。他には「クリームブリュレ、フレンチトースト、クリームパン」なども考案。現在は「和牛すじと大根の酒かす煮込み」や「ホルモンの酒かす煮込み」など、季節に合った料理を試作中です。藤屋食堂では、酒かすを使った「杏仁豆腐」を常時提供しています。(住所や電話番号、営業時間などはP9をご覧ください)



さまざまな酒かす料理を考案する鷹觜さん

月の輪インターン生が考えた 酒かすレシピ

※レシピ考案:東京家政大学 山本 容子さん、長野大学 西潟 瞳さん

酒かすのアルコール分について

酒かすは通常6〜8パーセントほどのアルコールを含んでいます。そのためよく火にかけて、しっかりアルコール分を飛ばすとアルコールの苦手な人でも気になります。また、酒かすをそのまま調理に使うとしてもオーブンで焼く場合は、加熱している間にアルコール分が飛ぶので心配ありません。

酒かす料理レシピ

Recipe of sake cake

酒かすペーストの作り方

普段の料理にちょっと入れるだけ。アルコールを飛ばしているのので、子どもでも安心して食べられます。

【材料】板かす…500g／水…500ml

【作り方】

- ① 水に板かすを入れて、柔らかくなるまで浸けておく。
- ② 柔らかくなったら中火でペースト状になるまで混ぜる。(約20分、好みのペースト状にする)

※混ぜるときは焦げないように注意。



酒かす入りカレー

酒かすでマイルドな味わい。

心も体もポカポカ!

【材料：5人前】

カレールウ…1/2箱／肉…280g／玉ネギ…中2個／ジャガイモ…中1.5個／ニンジン…小1本／サラダ油…大さじ2／塩…少々／水…1500ml／酒かす(板かすまたは練りかす)…150g(水の1割〜2割が目安です)

【作り方】

- ① 板かすの場合は、あらかじめ酒かすを300mlのお水につけて柔らかくし、溶けやすくします。
 - ② 普段の家庭で作るカレーと同じように作ります。
 - ③ 野菜を煮込むときに①の酒かすも入れます。
- ※酒かすが固まらないように、しっかり混ぜてください



ラッシー風甘酒

甘酒が苦手でも大丈夫。冷やしておいしいラッシー風甘酒。ラッシーはインドで作られるヨーグルトベースの飲み物です。

【材料：4人前】

ヨーグルト…250g／牛乳…250ml／砂糖…大さじ2／レモン汁…小さじ2

〈甘酒の材料〉

水…1000ml／酒かす…300g
砂糖…100g／牛乳…50ml

【作り方】

- ① 甘酒の材料を鍋に入れ、火にかけて、沸騰して酒かすがある程度溶けたら甘酒(どべっこ)の出来上がり。
 - ② 甘酒を常温くらいに冷ます。
 - ③ 全ての材料をミキサーに入れて混ぜれば出来上がり。
- ※砂糖や牛乳、酒かすの量はお好みで変えてください。



りんごのチーズケーキ

町産りんごとの相性抜群。チーズを使用していないのに、まるでチーズケーキのような味わい。冷蔵庫で一晩寝かせる、と、より濃厚になります。

【材料：18cm丸型】

りんご…1個／牛乳…300ml／酒かす…100g／ホットケーキミックス…100g／砂糖…60g／卵2個／サラダ油…大さじ3／レモン汁…大さじ3

【作り方】

- ① オーブンを180度で予熱する。
- ② りんごを適当な大きさに切る。
- ③ りんご以外の材料をミキサーまたはフードプロセッサーにかけ、生地を型に流し込む。
- ④ りんごを生地の中に入れる。
- ⑤ 予熱したオーブンで45〜55分ほど焼いたら出来上がり。



酒かす料理 マップ

Map of sake cake

「南部杜氏」の発祥の地として知られ、4つの酒蔵がある紫波町。町内で酒かす料理を常時販売・提供しているお店を紹介します。

今回ご紹介するほかにも、酒かす料理を冬季限定で販売するお店や宴会時に予約制で提供するお店もあります。さまざまな酒かす料理を楽しんでみませんか。



①藤屋食堂

営 午前11時～午後3時、午後5時～8時

休 不定休(詳細はホームページをご覧ください)

住 紫波町日詰字郡山駅46

☎ 672-3020

駐 有り 料 杏仁豆腐、クリームブリュレ(季節限定)、酒かすコース料理(要予約)など



②スナックルパン

営 午後6時～午前0時

休 不定休

住 紫波町日詰字郡山駅15

サンプラザ日詰1階

☎ 676-3956 駐 有り

料 ナポリタン、酒かす汁、焼きうどんなど(他、タルタルソースなどにも使用)

③立呑処SUNSET

営 午後6時～午前1時

休 木曜

住 紫波町日詰西2丁目1-6

☎ 090-6223-9679

駐 有り

料 からあげ



④わかさや(月の輪酒造店)

営 午前10時～午後5時

休 水曜

住 紫波町高水寺字中田110

☎ 672-1133 駐 有り

料 ジェラート(11月～3月は土日祝日のみの販売)、ベ

グル、かりんとう、ラー油(酒粕入りシリーズ)



⑤ビアック大盛軒

営 午前11時30分～午後2時、午後5時30分～9時

休 月曜

住 紫波町日詰字郡山駅75

☎ 672-2813 駐 有り

料 白金豚ステーキ定食(うまみソース)



⑥鈴徳商店

営 午前9時～午後6時

休 不定休

住 日詰字郡山駅212-3

☎ 672-3404 駐 無し

料 揚げパン、しわっこパン

⑦手作り工房 きくばん

営 午前9時～午後3時

休 土曜、日曜、祝日

住 紫波町江柄字清水屋敷90-2

☎ 681-2393

駐 有り

料 ベーグル



守谷商店

町内の各産直で販売

料 酒粕入りソフトかりんとう

営 営業時間 住 住所
休 定休日 ☎ 電話番号
駐 駐車場
料 酒かすを使っている料理

資料提供:東北芸術工科大学 小野 詩織さん、東洋大学 田崎 菜那子さん



相談

2月は「相続登記はお済みですか月間」

①特設無料相談所

■日時 2月の毎週金曜日
午前10時～正午

■会場 岩手県司法書士会館(盛岡市本町通2-12-18)

②司法書士事務所における無料相談

■日時 2月1日(金)～28日(木)
※土日祝日を除く

■会場 県内各司法書士事務所

③無料電話相談

■日時 2月1日(金)～28日(木)
午前10時～午後1時
※土日祝日を除く

■相談電話 ☎0120-823-815
(通話料無料)

【問合せ】岩手県司法書士会
☎622-3372

高齢者なんでも相談～シルバー110番～

高齢者やそのご家族から、毎日の生活の中での困り事や悩み事などの相談に応じるための無料電話相談です。また、「法律・人生・認知症」などの専門相談(要予約)も専門分野の先生が応じますので気軽にご相談ください。

■相談電話 月曜日～金曜日
午前9時～午後5時
☎0120-84-8584

■問合せ 岩手県高齢者総合支援センター ☎625-0110



お知らせ

公私連携型「虹の保育園」に関する説明会

今年4月から、「虹の保育園」は社会福祉法人立の公私連携型「虹の保育園」に変わります。公私連携型保育所の概要および変更点について説明会を開催します。どなたでも参加できます。【申込不要】

■日時 1月25日(金) 午後6時～7時

■会場 虹の保育園

■問合せ こども課 子育て支援室
☎672-2111 内線5314

人権擁護委員再任のお知らせ

人権擁護委員は、国民の基本的人権が侵犯されることのないように監視、救済、普及することなどの役割を担っています。

町議会で推薦された次の人が、法務大臣から平成31年1月1日付けで人権擁護委員に委嘱されましたのでお知らせします。

主な活動として、小中学校での人権啓発や、福祉センターで実施する「ふれあい相談所」の相談員を務めます。

【人権擁護委員】
村谷 成之さん(再任・4期目)

岩手中部水道企業団競争入札参加資格審査申請の受付

平成31・32年度に岩手中部水道企業団が発注する競争入札に参加を希望する場合は、「競争入札参加資格審査申請書」を提出してください。申請様式は、岩手中部水道企業団のホームページからダウンロードできます。

■受付期間 2月1日(金)～28日(木)

■対象業種 ①建設工事 ②測量・コンサルタント③物品などの製造・販売および役務の提供

■提出方法 郵送または持参

■提出先・問合せ 岩手中部水道企業団総務課
契約管理係 ☎0198-29-5377 内線13、31



相続登記の登録免許税が免税される場合があります

次の①または②の土地の相続登記について、登録免許税が免税される場合があります。2021年3月31日(水)までの期間限定です。詳しくは盛岡地方税務局のホームページをご覧ください。

■対象

- ①相続により土地を取得した人が相続登記をしないで死亡した場合に、死亡した人を名義とする相続登記
- ②紫波町の土地のうち、不動産の価格が10万円以下の土地に係る相続登記

■問合せ 盛岡地方税務局(本局)
☎624-1104

図書館からののお知らせ

真冬のトークイベント 面白い本と出会う方法3「本との出会いに『まちの本屋』ができること」【参加無料】

■日時 1月27日(日) 午後3時～4時30分

■会場 情報交流館 2階 大スタジオ

■ゲスト 伊藤 清彦さん(一関市立一関図書館副館長)
田口 幹人さん(ORIORI produced by さわや書店)
松本 大介さん(さわや書店フェザン店)
長江 貴士さん(さわや書店フェザン店)

■定員・申込 100人(要申込)・事前に申し込みが必要です。申し込みは図書館カウンターまたは電話で受け付けます。

特別整理期間による休館のお知らせ 2月5日(火)～8日(金)

図書館は、年1回の蔵書点検のため、2月5日(火)から8日(金)まで休館します。(学習室は利用可)皆様のご理解とご協力をお願いします。

※4日(月)は情報交流館休館日のため休館です。

※休館中の本の返却(CD・DVD以外)は、ブックポストへお願いします。



【問合せ】紫波町図書館 ☎671-3746

みなよむ

お知らせ

「紫波ネットおしらせ版1月号No.998」の表紙に掲載した「これからの農村の活かし方を語る～西から～」は下記のとおり開催時間が変更になりました。変更後→1月29日(火)午後6時30分～8時30分

暮らしの情報



催し

元気はつつウォーク第4弾 ～雪中ウォーク～

東根山の登山道付近の雪を踏みしめながら一緒に歩きませんか。

■参加無料

■日時 1月26日(土) 午前9時～正午
(受付 午前8時30分～)

■集合場所 上松本公民館

■コース 上松本から東根山のふもと約4km

■服装・持ち物 雪道を歩きやすい服装・靴、タオル、雨具

■申込・問合せ 1月23日(水)まで
健康福祉課 健康推進室
☎672-2111 内線1345



募集

行政嘱託員(非常勤)の 採用試験を行います

町の一般行政事務に従事する行政嘱託員(非常勤)の採用試験を行います。

■応募資格 高校以上を卒業した人で、パソコン(ワード、エクセル)の基本操作ができる人

■採用予定人数 2人

■勤務条件 任期は、4月1日から平成32年3月31日まで。勤務時間は、週33時間45分。報酬は、経験などによって決定。

■申込方法 総務課人事秘書室で配布または町のホームページからダウンロードした申込書類に必要事項を記入し、作文とともに1月31日(木)正午までに提出

■試験日・内容 書類選考後、面接試験により合格者を決定します。

面接 2月18日(月) 紫波町役場

■問合せ

総務課 人事秘書室

☎672-2111

内線2353



公民館嘱託員(非常勤)の 採用試験を行います

町中央公民館の業務に従事する公民館嘱託員(非常勤)の採用試験を行います。

■応募資格 高校以上を卒業した人で、パソコン(ワード、エクセル)の基本操作ができる人

■採用予定人数 3人

■勤務条件 任期は、4月1日から平成32年3月31日まで。勤務時間は、週33時間45分。報酬は、経験などによって決定。

■申込方法 生涯学習課学習推進室で配布または町のホームページからダウンロードした申込書類に必要事項を記入し、作文とともに1月31日(木)正午までに提出

■試験日・内容 書類選考後、面接試験により合格者を決定します。

面接 2月19日(火) 紫波町役場

■問合せ 生涯学習

課 学習推進室

☎672-2111

内線3120



市民参加「紫波町のち支える 自殺対策計画(案)」の意見公募

町は、「紫波町のち支える自殺対策計画」を策定するため、町民の皆さんから素案に対する意見を公募します。

■公募期間

1月10日(木)～1月31日(木)

■資料設置場所 中央公民館、各地区公民館、市民活動支援センター、ゆいっとサロン、図書館、健康福祉課、総合福祉センター、町ホームページで閲覧できます。

■提出方法 ご意見、住所、氏名を記載し、持参または郵送、ファクシミリ、電子メールで提出してください。

■提出先・問合せ 健康福祉課 福祉推進室
☎672-2111

内線1322

[FAX] 672-2311

✉fukushi@town.shiwa.iwate.jp



出張!介護予防講座 「転ばん教室」〈第2弾〉 参加者募集

いつまでも元気はつらつに年を重ねていくため、体操を中心とした介護予防のポイントを学ぶ教室を開催します。申し込みの上、ご参加ください。

■日程 2月13日・20日・27日、3月6日(いずれも水曜日・全4回)

午後1時30分～3時30分

■会場 古館公民館 ふれあいホール

■対象 町内にお住まいの65歳以上の人 ※介護認定者は除く。古館地区以外の人でも会場まで来られる場合は参加可

■内容 シルバーリハビリ体操、体力測定、介護予防のミニ講話(運動・口腔・認知症など)

■参加費 1回200円

■問合せ

・長寿介護課 高齢者支援室

☎672-2111 内線1231

・古館公民館 ☎676-2323

平成31年度岩手県文化振興 基金助成事業の募集

文化芸術活動のより一層の活性化を促進することを目的に、岩手県文化振興事業団が行う助成事業です。実施期間は4月1日から平成32年3月31日までです。応募を希望する町内の団体は、岩手県文化振興事業団ホームページ上の募集案内を確認の上、生涯学習課に応募書類を提出してください。

■対象となる事業 市町村域を越えて行われる活動成果発表、大会参加、活動研修、備品整備、刊行物発行、文化団体結成促進事業など(昨年から回数制限や調整減額が廃止となり、助成額上限が100万円になりました)

■申込・問合せ 1月17日(木)まで

生涯学習課 学習推進室

☎672-2111

内線3121





キラッと★ちゃ・ちゃ・ちゃんねる



このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。
今回は、子どもの言葉を育むための関わり方について紹介します。

子どもの言葉を育むためには

子どもは、生まれてからおおよそ1年後ぐらいから、「ママ」などの単語、その後「ワンワン、きた」などの二語文を話し始め、だんだんと会話に近い言葉を話すようになってきます。子どもの言葉の発達のためには、日常生活のさまざまな経験や、大人たちとの関わりの積み重ねがとても大切です。今回は、子どもの言葉を育むためのポイントについて紹介します。

★話す楽しさを経験させよう

子どもは楽しいことやうれしいことに話の深まりを見つけていきます。大人は、子どもの話にうなずいたり、共感したりしながら、子どもの話がより広がっていくように言葉掛けをするなど、「聞き上手」になって話を聞きましょう。また、話し方や発音などが気になるからといって、指摘して言い直しをさせるのではなく、自然な会話の中で、大人が正しい発音を聞かせてあげることも大切です。



★子どもの言ったことをよく聞こう

子どもは生活の中で話し方を練習しているので、スムーズには話せません。考える、思い出す、言葉を選ぶなど、子どもの頭の中はフル回転しています。子どもの話をすぐに遮らず、温かい気持ちで待ちましょう。

★子どもの動作に合わせて言葉掛けをしよう

子どもが言葉話すためには、言葉の意味を理解していなければなりません。言葉の意味を理解するには、実際の体験や物と言葉が結びつくことが必要です。大人が子どもの動きに合わせて、表情豊かに語りかけることにより、子どもにとって生きた言葉が身に付いていきます。



★本を読んであげよう

子どもに本を読んであげることは、想像力や豊かな感情を育てるとともに、聞き入ったり、聞き分けたりするなどの「聞く力」を育てるための良い方法です。また、好きな本を繰り返し読んでもらうことで、本に載っている言い方を少しずつ覚えていくことにもつながります。

★いろいろなことを経験させよう

言葉を獲得していくためには、いろいろな物を実際に見たり、動かしたり、触ったり、嗅いだりするなどして、そのものの名称だけでなく、色や形、重さ、大きさ、動きなどの特徴もつかむことが大切です。

子どもの言葉は、周りの大人との温かいふれ合いの中で育てられていくものです。ご家族、ご近所、地域の皆さんと一緒に子どもの育ちを応援していきましょう。

■担当 こども課 こども室 ☎672-2111 内線3130

おかげさまで10周年
地域のみなさまに心より
感謝申し上げます

中央葬祭センター
「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404



「目明かし堂」検索
<http://www.meakashi.com>

遠近両用レンズが
一組10,000円から!

※左のQRコードを開くと認定眼鏡士の説明がお聞きになれます!

当店には認定眼鏡士が在籍しております。

オガール店
(紫波中央眼科となり)
019-672-5572

日詰店
(日詰商店街バス停前)
019-676-2838

眼科処方箋
承ります。

眼鏡屋 目明かし堂
(有限会社 佐藤時計店)

注文住宅なら職人集団の会社
◇小松組へ

紫波町内に新居をお考えの方へ、当社施工で、
当社所有の宅地(約64坪)を格安でお譲りします。
【場所】上平沢南馬場内 東北自動車道紫波ICより車で3分。上平沢小学校、紫波第三中学校まで徒歩10分

〒028-3305 紫波町日詰字下丸森17 ☎019-676-3163

こずかた診療所 内科

■診療時間平日 9:00~12:00/13:30~17:30
■受付時間平日 8:30~11:30/13:15~17:00
■休診 土曜・日曜・祝日

介護老人保健施設 博愛荘

■施設概要 在宅復帰に向けた支援を目的に、医学的管理のもとに看護・介護及びリハビリテーション、その他日常生活のお世話をさせていただきます。
■利用対象者 65歳以上で介護保険の要介護1~5の認定を受けられた方。
※45歳以上の方は特定疾病の診断を受けなおかつ要介護1~5の方

矢巾町大字又兵衛新田5-335 医療福祉多機能ビルケアセンター南昌(矢幅駅西口)
☎019-698-2015(代) ☎019-698-3033(受付)

紫波ネット広告を募集しています

■掲載料 1枠1万800円(税込み) ■申込・問合せ 企画課 総合政策室
☎672-2111 内線2314 ✉shiwa.info@gmail.com



雪山での遊びを満喫しています

地域おこし協力隊だより

地域おこし
協力隊
安達 隆太さん



しわわ

shi・wa・wa

■担当 商工観光課 地域おこし協力隊 ☎672-2111 内線2211

こんにちは。地域おこし協力隊の安達です。

紫波町に移住してから気がつけば半年が経ちました。町の暮らしにも慣れたのですが、いよいよ人生最大級の山場を迎えようとしています。それは東北の冬。今まで旅行で雪国を訪れて、2〜3日過ごすことはあっても、季節をとおりて暮らすのは初めてです。今年は暖冬と言われ、例年に比べて雪が降るのも遅かったようですが、それでもかなり寒いと感じます。最近灯油ストーブを手に入れたのですが、今まで使ったこともなかったで、周りの方々に使い方を教えてもらい、なんとか寒さをしのいでいます。次はこれまた初めて見る水抜きボタンの使い方を覚えなさいね。他にも必要なことがあったらどうか僕に教えてください。

そうはいっても、「寒いからといって家に閉じこもっているのはもったいない!」「雪ならではの遊びも積極的にやっていきたい!」ということ、外で遊ぶ準備も着々と進めています。スノーシューを買い、友人の雪板を借り、山に遊びに行っています。特にスノーシューはふかふかの雪山の斜面を登ったり駆け下りたりするのが非常に軽快です。東根山は冬季



初めて使用した
灯油ストーブ

も歩けるということで、澄んだ静かな空気の中を歩くのも気持ちが良いですね。
皆さんも、忘年会、お正月と食べて飲んで重くなった体を動かして、平成最後の冬を満喫しましょう。

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料電話相談をご利用ください

B型肝炎訴訟 (給付金請求) について

無料電話相談

対象者 昭和16年7月2日〜昭和63年1月27日生まれ
給付金 50万円〜3,600万円
※訴訟に応じて給付等の内容が異なります
弁護士費用 着手金・相談料 無料 成功報酬制
※訴訟費用別途

〈ご予約受付時間〉 ☎9:00〜18:00 〈完全予約制〉 ☎0120-013-621

弁護士法人 プレシヤス総合法律会計事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 東京千代田ビル4F 電話03-5363-6333 FAX 03-5363-6334 E-mail: info@precious-law.jp http://precious-law.jp/

紫波町の英会話スタジオ
ハワード・イングリッシュ・クラブ

無料体験クラス実施中!
オガールセンター 4才(年中)〜15才(中3)
019-601-8585
ハワードイングリッシュ 検索

自園自醸ワイン紫波
岩手県紫波町産葡萄100%のこだわりワイン

あけましておめでとうございます
今年も自園自醸ワイン紫波を
よろしくお願いします

紫波ワイン 検索

(株) 紫波フルーツパーク ☎019-676-5301
紫波町遠山字松原1-11 道の駅紫波200m奥 <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/top.html>

紫波町民
平日限定入浴割引券

大人700円→400円 子ども350円→200円

※温泉館受付でこの紙面をご提示ください。※1枚で1グループ、期間中何回でもご利用いただけます。※上記金額はお一人様の入浴料金となります。

《割引券有効期間》平成31年2月28日まで

お問い合わせ 紫波町小屋敷字新在家90番地
☎019-673-8555

お肌に優しいアルカリ性温泉
La France
ラ・フランス温泉館 検索 <http://www.lafrance.co.jp/>

アイデアが
デザインにカワル
キレイのあるスタイル

相心館 ゆう 美容室 美容師 募集中

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31
TEL 019-676-5825
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~aisinkan_yu/
E-mail: yu@posh.jp

【定休日】
1月14日・20日・21日・
28日 / 2月4日・10日・
11日・17日・18日・25日

ホームページで
お得情報をご覧ください。
携帯・スマホから
アクセス!

古館駅
イオン
スーパー
古館店
●中島眼科
●ロyson
至花巻
4号線

古館公民館が文部科学省の優良公民館表彰を受賞



熊谷町長(右)のもとを報告に訪れた菊池館長(中央)と水本さん(左)
(11月9日)

古館公民館(菊池弘士館長)が11月2日、文部科学省の第71回優良公民館表彰を受賞しました。この表彰は、地域住民の学習活動に大きく貢献していると認められる公民館に贈られるもの。同公民館は「公民館事業を通じて地域課題の解決に主体的に取り組もうとする人材が育つてきており、『知の循環型社会』の先進事例ともいえる取り組み」と評価されました。

「古館公民館では現在、40以上の教室が開催されていますが、各教室の自立を促す仕組みをつくったことが評価されたものと思います。また0歳の頃から子育て支援ひろばに参加している子どもが、小学生、中学生、高校生になっても公民館事業に関わっています」と菊池館長。

平成20年度から29

年度まで公民館指導員を務め、現在は古館地区で集落支援員として活動する水本千恵子さんは「古館地区は人材の宝庫です。住民の皆さんが『自分たちの学びは自分たちで行うもの』と理解してくれました。こういった教室運営からも、行政だけに頼らないという土壌ができており、まちづくりにつながっているのでは」と話しました。

ふるさとCM大賞で特別賞(熱演賞)を受賞

—AT岩手朝日テレビが主催する「ふるさとCM大賞in IWATE 2018」の公開審査会が11月25日に行われ、町のCM「紫におがる」が特別賞(熱演賞)を受賞しました。今回のCMは、紫波総合高校視聴覚委員会の皆さんが企画・撮影・編集を担当。高校生の若い視点でのアイデアが盛り込まれ、出演者も高校生というフレッシュなCM。副賞は年間50回の放送権です。CMは、町のホームページでもご覧いただけます。



紫波総合高校視聴覚委員会の川村 唯衣さん(中央左)と佐々木遥香さん(中央右)と司会者の方々

まちの未来を考える市民ワークショップが始まりました



初回は、町の現状について学びました

町では、新たに2020年度からのまちづくりに向け「紫波町第3次総合計画」の策定を始めました。

この計画づくりを市民の皆さんと一緒に進めるため、市民36人と町の若手職員がテーブルを囲み「紫波町総合計画市民ワークショップ」を6回にわたって開催します。

初回のワークショップは11月15日、第2回目のワークショップは12月18日に行われ、「町のあるべき姿と進むべき方向」について、活発な意見が交わされました。

公民館まつりに出掛けてみませんか

1月から2月にかけて、各地区で公民館まつりが開催されます。趣向を凝らしたさまざまなイベントが行われますので、皆さんお誘い合わせの上、お出かけください。詳細は決定次第、ホームページなどで随時お知らせします。



志和公民館まつり

1月12日(土)

午前10時～午後4時 作品展示

午前10時～ 社会参加活動実践発表

午前10時30分～ 記念講演 講師：三島 梨子さん

午後1時30分～ あらえびすミニコンサート in 志和公民館

1月13日(日)

午前9時～午後2時 作品展示、模擬店

午前10時～ ミニエコまつり

■会場・問合せ 志和公民館 671-7112

日詰公民館まつり

1月19日(土)

午前9時30分～午後4時 作品展示、喫茶コーナー

午前9時30分～ 実践発表交流会、演奏会(日詰小学校
シャイニー・メイツ ほか)

午後1時30分～ 舞台部門(オガール保育園、各教室・
サークル、一般団体による発表)

1月20日(日)

午前10時～午後1時 作品展示、ミニサロンコンサート

■会場 中央公民館

■問合せ 日詰公民館 ☎671-1642



昨年の日詰公民館まつり(舞台部門)

赤石公民館まつり

1月26日(土)【舞台部門】

午前10時～正午 郷土芸能鑑賞会

午後1時～3時30分 教室、サークル発表(赤石幼稚園、
赤石小学校金管バンド)

☆婦人会、JA女性部による餅振る舞い、他団体模擬店(と
ん汁・おでん・おふかしなど)

2月10日(日)【展示部門】

午前10時～午後3時 教室、サークルなどの作品展示

☆子どもお茶会、衛生組合エコPR、喫茶コーナー、こどもク
ラブの手作りみその販売、食生活改善推進員協議会の
塩分測定コーナーもあります。

■会場・問合せ 赤石公民館 ☎676-3999



昨年の赤石公民館まつり(展示部門)

佐比内公民館まつり

2月2日(土) 午前9時～午後5時 作品展示のみ

2月3日(日) 午前9時～午後2時30分 展示部門・模擬店
(喫茶・バザーコーナーなど)、ステージ部門

☆保育所と小学校による金山太鼓、特別ゲスト:講談紫凜会、津軽
三味線 藤原翼さんと書家 中島敏生さんのコラボパフォーマンス

■会場・問合せ 佐比内公民館 ☎674-2626

長岡公民館まつり

2月2日(土) 午後1時～3時30分 作品展示、喫茶

2月3日(日)

午前9時～午後3時30分 作品展示、喫茶・模擬店

午前11時～ 【講演会】講師:ケンタロ・オノさん(日本キリ
バス協会・代表理事前キリバス共和国名誉領事・大使顧問)

午後1時30分～ 長岡地区芸能大会

■会場・問合せ 長岡公民館 ☎676-3789

彦部公民館まつり

2月9日(土) 午後1時～4時 展示部門のみ

2月10日(日)

午前9時～午後2時40分 展示部門

午前10時～午後2時40分 舞台部門

☆彦部小学校児童による「彦部田植踊り」・遠野語り部の細
越雅子さんによる講演など

☆あらえびす一座公演 演目「河村千鶴丸奮戦記」中世に紫
波郡東部と岩手郡東部一帯を治めた河村氏の幼少時代
から大巻に館を構えるまでの物語

★10日限定 先着200人に紅白餅と交通安全グッズのプ
レゼント。来場者全員に昼食サービス。

■会場・問合せ 彦部公民館 ☎676-4670

赤沢公民館まつり

2月15日(金) 午後1時～4時 作品展示のみ

2月16日(土) 午前10時～ 作品展示、模擬店(教育振興運
動関連発表、各教室発表、赤沢小学校さんさ踊りなど)

■会場・問合せ 赤沢公民館 ☎676-3036



400ml献血にご協力をお願いします ～たった40分で助けられる命がある～

献血は、病気やけがの治療をしている患者さんの命を救うことのできる身近なボランティアです。献血は、受け付けから終了までに必要な時間が約40分です。少しの時間で誰かの命を救うことができるボランティア「献血」に、皆さんのご協力をお願いします。

献血の重要性

- ① 生命を維持するために、血液は欠かすことができません。病気やけがで血液が不足した場合は、輸血で補う必要があります。
- ② 医療技術が飛躍的に発展していますが、血液は人工的につくることができません。
- ③ 血液は長期保存することができないため、健康な人の血液を常に安定的に確保する必要があります。



鉄分を積極的に摂りましょう！

赤血球の原料となる鉄分は、一度にたくさん摂取しても体の中にためておくことができません。

毎日の食事の中に、鉄分が多く含まれるものを一品加えてみましょう。

鉄分を効率よく摂るには、鉄分の吸収を助ける葉酸やビタミンC、ビタミンB12と一緒に摂ることが重要です。

〈赤血球の生成に必要な栄養素を多く含む食品例〉

ビタミンC パセリ、レモン、キウイ、ピーマン、イチゴ、柿など	ビタミンB12 しじみ、あさり、すじこ、牛レバー、鶏レバーなど	葉酸 鶏レバー、ワカメ、枝豆、モロヘイヤ、ブロッコリー、カボチャなど	鉄分 レバー、納豆、マグロ、ホウレン草、ひじき、あさりなど
---	--	---	--

献血をするには？

献血バス「まごころ号」が、毎月1回程度のペースで町に来ています。毎月の献血日程は、毎月第4水曜日に発行される「紫波ネットおしらせ版」に掲載しています。

また、盛岡市の大通にある献血ルーム「メルシー」では、土日祝日も献血を実施しています。

◎1月の献血日程

- ① ■日 1月13日(日)
- ・午前10時～11時30分
- ・午後1時～4時30分

■場所 盛岡南ショッピングセンターナックス

- ② ■日 1月28日(月)
- ・午前9時30分～11時30分
- ・午後1時～4時30分

■場所 紫波町役場





福祉

若者のための就職相談会

要予約

「就職活動をしているがなかなか決まらない」「自分に合った仕事が見つからない」「前職からブランクがある」「働くことに不安がある」など、さまざまな思いを抱えながらも就職や自立に向けて一歩踏み出せないでいる15歳から39歳までの人を対象とした、就職相談会が開催されます。**相談無料**

■日時・定員 1月24日(木)

午前10時～、11時～、正午～(各回50分程度)

※各回先着1人または1組

■会場 情報交流館 2階 小スタジオ1

■対象 15歳から39歳までの人

※保護者からの相談も受け付けています。

■申込・問合せ 2営業日前までに予約をお願いします。

もりおか若者サポートステーション

(盛岡市盛岡駅前通16-15 保科済生堂ビル3階)

☎625-8460 ✉mail@morisapo.jp

・電話受付…月曜～金曜、第2・4土曜日(祝日除く)
午前9時～午後5時

・メール受付…氏名・年齢・住所・電話番号を記載の上、ご連絡ください。

※若者サポートステーションは、岩手労働局が行う「地域若者サポートステーション事業」の一環で、若者の職業的自立を支援する事業です。もりおか若者サポートステーションは、特定非営利活動法人もりおかユースポートが岩手労働局からの委託を受け、運営しています。



■問合せ 健康福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1320

ヘルシーレシピ



材料 [10人分]

もち米…………… 4カップ
小豆…………… 90g (もち米の1～2割)
打ち水…………… 150cc (もち米の3割)

一口メモ

☆昔から「赤色」は邪気をはらったり、災いを避けたりする力があることから、お祝い事や仏事に振る舞われています。

☆小豆にはカリウム、鉄分、ビタミンB1などが豊富に含まれています。便秘や貧血の改善、生活習慣病予防のため、汁も捨てずに使いましょう。

【 赤 飯 】

作り方

- ①もち米は5～6時間、水(小豆のゆで汁も入れて)に浸しておく。
- ②水分をよく切ったもち米と小豆を混ぜ合わせる。
- ③蒸し器に蒸し布を敷き、②を平らに広げ、強火で20～25分蒸す。
- ④蒸しあがった③をボウルに移し、ざっくりほぐし、打ち水(小豆のゆで汁)をしてよく混ぜる。
- ⑤再び蒸し器に入れて、10分ほど蒸す。蒸しあがったら器に広げ、ほぐしておく。

～小豆の煮方～

- ①鍋に小豆と小豆の4～5倍の水を入れ、強火にかける。
- ②沸騰したらゆで汁を捨て、再びたっぷり水を入れて中火～弱火で煮る。
- ③ゆで汁と小豆を分けておく。



【レシピ提供】

紫波町食生活改善推進員協議会
長岡地区会員 細川玲子さん

11/3 阿部幸良さん(長岡地区)に 黄綬褒章

農事組合法人ゆいっこの里犬草の元代表理事組合長である阿部幸良さん(68歳)が、長年業務に精励し、人々の模範となる者に与えられる「黄綬褒章」を受章しました。20歳で就農した阿部さんは、平成20年から29年まで同法人の代表理事組合長を務め、平成25年には第41回全国豆類経営改善共励会の大豆集団の部で農林水産大臣賞を受賞。阿部さんは「これまで支えてくれた組合員や理事の皆さんに感謝しています。農業は発展的に続いていかなければならないと思うので、皆さんと協力しながら後継者に対する指導などもしていきたいです」と今後の意欲をのぞかせました。



11月22日には熊谷町長のもとを訪れ、受賞を報告しました



寄付金を手渡した生徒会の皆さんと佐藤代表

11/13 紫波総合高校と復興支援ボランティア 虹が復興支援の寄付金贈呈

紫波総合高等学校(馬場香樹校長)と復興支援ボランティア虹(佐藤淳子代表)は、東日本大震災の復興支援活動の一環として同校文化祭で行った物販の収益金4万9470円を町へ寄付しました。贈呈式は町長室で行われ、生徒会長の後藤大知さん(2年)が町長へ寄付金を手渡しました。同校は、復興支援ボランティア虹と協力して、沿岸被災地から仕入れた商品を文化祭で販売。この取り組みは今年で4年目となり、収益金はこれまで大槌町、岩泉町、田野畑村へ寄付しています。また生徒会の皆さんは県内被災地を訪問しており、細川千尋さん(1年)は「現地では、メディアから伝わってこないものを直接肌で感じることができ、有意義な時間を過ごすことができました」と話しました。

11/16 農業振興に貢献した3人と 1団体に農業賞

紫波町農業振興協議会は、第23回紫波町農業振興大会をJAいわて中央パーフルパレスで開催しました。本大会は、3年に一度開催されており、今回は農業情勢の報告や、(株)野口農園(茨城県)の野口憲一さんによる記念講演などが行われました。また、農業振興に貢献した3人と1団体に「紫波町農業賞」が贈られました。特別賞を受賞した高橋公一さんは「これからも関係者の皆さんと共に歩み共に進んでいきます」と決意を述べました。

【紫波町農業賞受賞者】

むらづくり活動部門…彦部産直組合
生活文化部門…松坂 みき子さん(佐比内地区)
青年農業奨励部門…百済 和至さん(日詰地区)
特別賞…高橋 公一さん(志和地区)



(左から)百済さん、高橋さん、熊谷町長、松坂さん、彦部産直組合の畑山輝雄さん

11/29 学校給食にもちもち牛登場

町の特産「しわもちもち牛」が、学校給食に登場しました。使われたもちもち牛は約46kg、町内小中学校2847食分の「もちもち牛の肉じゃが」として提供されました。食育の一環として、もちもち牛の生産者3人が古館小学校(橋本昌好校長)を訪れ、5年生の児童と会食。生産者の畠山正宏さんは「皆さんが安心して食べられるよう一生懸命育てています」とあいさつ。もちもち牛を食べた児童からは「もちもちしていておいしい」「生産者の皆さんと一緒においしく給食を食べることができました」という声が聞かれ、好評でした。



生産者へ牛について質問する児童たち。
初めて知ることばかりで驚きの様子でした



地域の達人たちの作業に、児童からは歓声が上がる場面も

12/4 地域の達人たちと一緒にしめ縄作り

水分小学校(本明充良校長)の5年生12人が、水分公民館でしめ縄作りを行いました。地元の老人クラブ役員の皆さんから指導を受け、わらを木槌で打つ作業から体験。わらは5年生が田植えを行い、刈り取ったものを使用しました。児童たちは縄をなう作業に苦戦しながらも、「新年も良い年でありますように」と願いを込め、約1時間で一人一つずつ完成させました。須川みなみさんは「地域の皆さんにたくさん指導していただき、楽しみながらきれいに作ることができました。家に飾って家族にも自慢したいです」と笑顔でした。

12/11 挿絵原画の魅力伝える 野村胡堂・あらえびす記念館で企画展

野村胡堂・あらえびす記念館は、12月11日から企画展「中一弥挿絵展」を開催しています。中一弥さんは、多くの作家の時代小説に挿絵を描いた挿絵画家。彼が描いた野村胡堂著『隠密縁起』の挿絵原画約120枚を、二期に分けて展示しています。企画した学芸員の作山春香さんは「中さんの絵は、微妙な表情の違いや背景が細部まで表現されています。墨の濃淡など、原画ならではの素晴らしさを感じてほしいです」と魅力を語りました。1月27日、2月24日、3月10日(いずれも日曜日)の午後1時30分からは学芸員による展示解説も行われます。※展示期間などの詳細は『紫波ネット12月おしらせ版(No.996)』P7をご覧ください。



「絵の構図にもぜひ注目してください」と話す作山さん

行ってみよう

めぐって学んで五感で
味わう紫波探訪⑧
「あぐりちゃや みそ工房」



食堂のメニューに
使っている自家製
みそが評判になっ
て、今ではみその
販売や、工房での
みそ作り体験も
行っています！



【紫波ブランドの発信地へ！】 あぐりちゃや みそ工房

■住所 紫波町片寄字山田前441
■電話 ☎673-7684
※みそ作り体験料1500円(持ち帰りみそ
と食事付き、要予約)



産直あぐり志和に隣接する「み
そ工房」では、誰でも気軽にみそ作
りを体験できます。
「自分で口にするものを、自分で
作る楽しさを知ると、誰もが食に
関心や責任を持ちます。子どもは
自分の作ったものは残さず食べる
ようになるし、大人は食品の原材
料にも関心を持つようになる。そ
れが食育だと思っています」と話
す、代表の細川さん。
皆さんも、ご家庭のみそを自分
で作ってみませんか。

自分だけの
オリジナルみそ！



あずりん
東根山で暮らす、ねこの子ども。ものづくりに興味があり「猫
の手を貸す」ためにやってきました！
紫波のくだものが大好き！